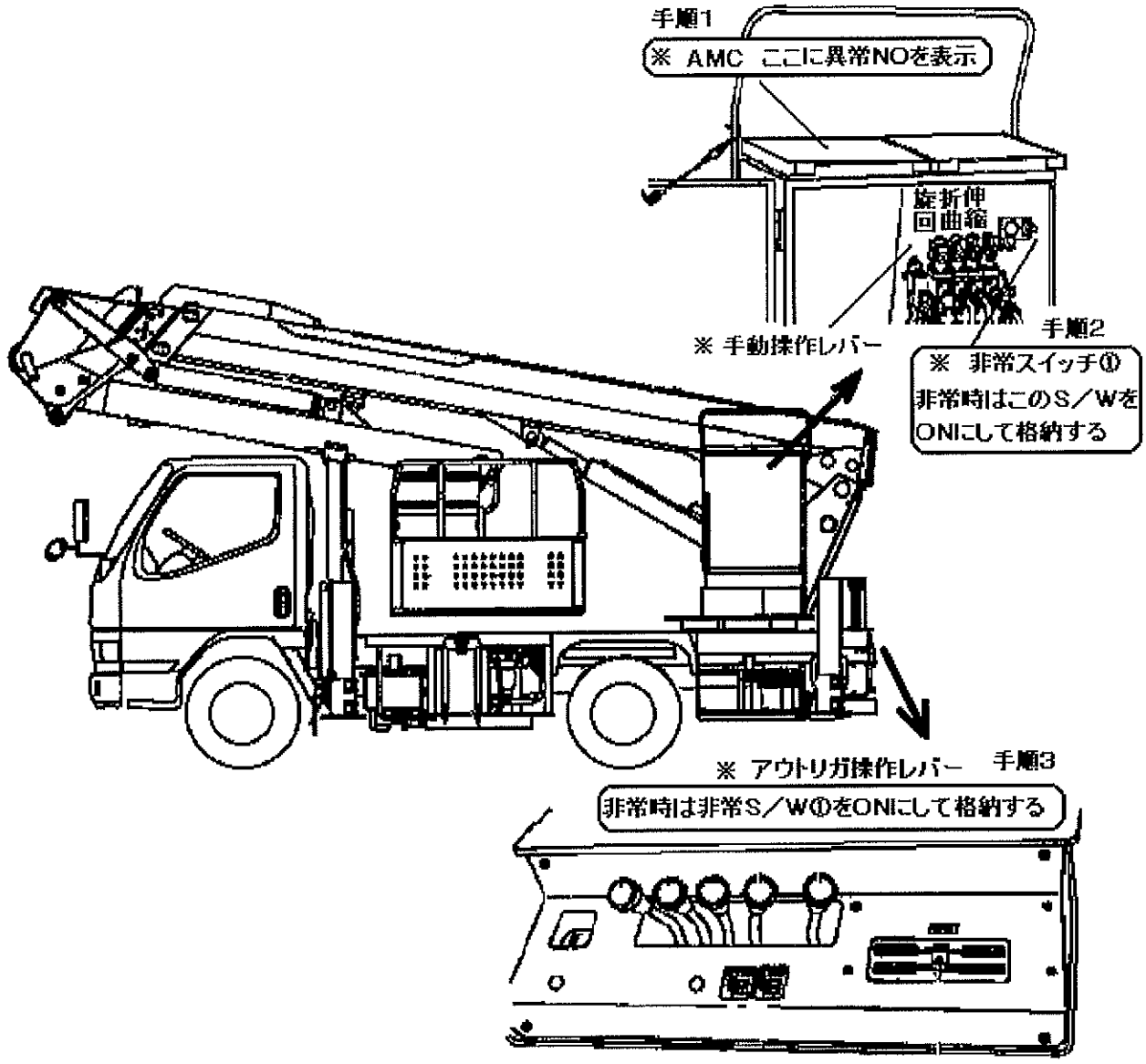
ＡＴ－１５７・１９５ＣＧ非常時の処置Ⅱ

① 停止機能

- ***ジャッキインターロック*** （ジャキ４本中１本で設置不良だと上部操作不可能）
- ***ブームインターロック*** （ブームをブームレストに格納していないとアウトリガ操作不可能）
- ***フットスイッチ*** （上部バケット内のフットスイッチを踏まないと上部操作不可能）
- ***シフトレバーインターロック*** （PTO「ON」で車両のシフトレバーが「N」以外の位置ではエンジンの始動が出来ない）
- ***パーキングブレーキ警報装置*** （パーキングブレーキを掛けないで、PTOを「ON」にすると、警報ブザーが鳴る）
- ***PTO切り忘れ警報装置*** （PTOが「ON」のままで走行操作すると警報ブザーが鳴る）
- ***ブーム干渉防止装置*** （ブームや起伏、折曲シリンダがキャブやアウトリガに当たりそうになると自動停止する）
- ***サーモスイッチ*** （作動油の温度が８０°Ｃ以上になるとすべての操作が不可能、７５°Ｃ以下で可となる）

② 安全装置（AMC）*異常NO*

- ***取り扱いミスと推定されるエラー*** ……「J-UP」（ジャッキ設置不良）⇒設定をやり直す
  Ｅ９９１（作動油温度上昇異常）⇒７５°Ｃ以下まで冷却する
- ***修理を必要とするエラー*** ……***Ｅ０００～Ｅ００９（AMC本体系統）***
  Ｅ０１０～Ｅ０１３（通信異常）
  Ｅ０２０～Ｅ９９１（エラー内容多数のため省略）

非常操作及びエラー表示説明図　手順１．エラーNOを確認　手順２．バスケット、ブーム格納　手順３．アウトリガ格納